第72回武蔵大学白雉祭
企画書

武蔵大学について

武蔵大学の歩み

西暦	事項
1922年	旧制武蔵高等学校開校。
1944年	学制改革により新制武蔵大学開設
1954年	大学祭始まる
1959年	経済学部に経営学科増設
1963年	大学祭を「白雉祭」と命名
1969年	人文学部を増設
1983年	創立60周年記念事業「濯川蘇生計画」開始
1992年	経済学部金融学科を増設
1998年	社会学部を増設
2009年	テンプル大学ジャンパンキャンパスと提携
2010年	朝霞グラウンドを人工芝生化
2015年	「ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラム」開始

学部・学科

経済学部

・経済学科　・経営学科　・金融学科

社会学部

・社会学科　・メディア社会学科

人文学部

・英語英米文化学科　・ヨーロッパ文化学科
・日本・東アジア文化学科

国際教養学部

２０２２年４月に設置された新学部

・国際教養学科経済経営専攻
・国際教養学科グローバルスタディーズ専攻

生徒数
約4500人（学部生のみ）

白雉祭について

開催概要

開催日　：2024年11月2日（土）、3日（日）
開催時間：2日 10時～18時、3日 １０時～１７時
開催場所：〒176-0011 東京都練馬区豊玉上1-26-1 武蔵大学江古田キャンパス
アクセス：西武池袋線「江古田駅」より徒歩6分、「桜台駅」より徒歩8分
西武有楽町線「新桜台駅」より徒歩5分
都営大江戸線「新江古田駅」より徒歩7分

Google Map

例年人気の企画

お笑い企画

お笑い芸人をゲストにお呼びし、お笑いライブをしていただく人気企画です。地上波で目にする芸能人が出演するため、毎年多くの来場者で賑わいます。

いきものふれあい企画

白雉祭屈指の名物企画で、お子様や家族連れの来場者を中心に人気を博しています。昨年は、カピバラの餌やり体験や、スーパードッグ＆モンキーサーカスショーも開催されました。

白雉祭の意義

学生と地域をつなげる場所を提供する

2つの大きな要素

学生

毎年1000人以上の学生が白雉祭の出展に参加します。
また、来場者としても多くの学生が集い白雉祭を盛り上げます。

地域

白雉祭には毎年多くの練馬区民の方にご来場頂いております。また、練馬区と近隣大学との合同企画や江古田商店街の店舗誘致など地域連携に努めています。

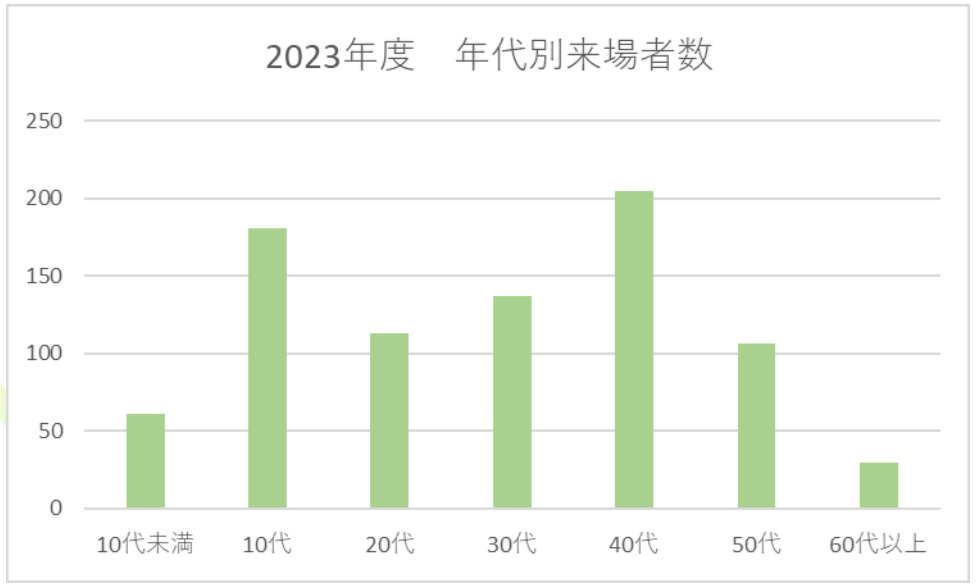
学生生活には地域の方のご協力が不可欠です。
そこで白雉祭では地域の方と一緒に楽しんでいただけるようアットホームな学園祭を目指します。

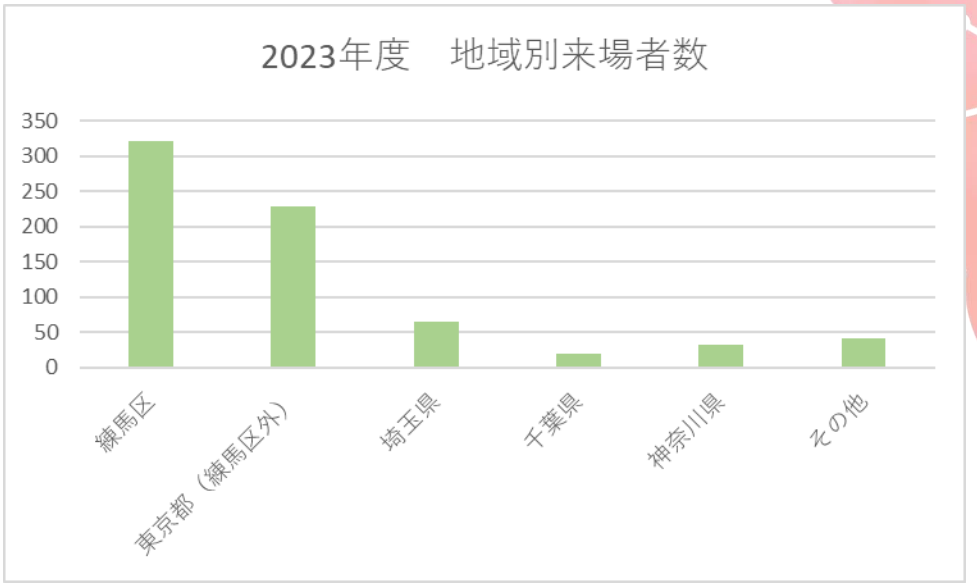
今後の展望

1 ゼミ・サークルの出展拡充
特にゼミの出展を促し、白雉祭の出展に関わる学生を増やす狙い。

2 武蔵大学関係者の拡充
OB・OGの方々や学生の保護者を増やす狙い。

3 広報活動の拡充
YouTubeやInstagramを活用し、白雉祭に来場する地域の方々を増やす狙い。





白雉祭協賛のメリット

その１

学生の文化活動にご支援して頂くことで社会的責任(CSR)を果たす企業としてイメージアップ

その2

新規顧客の獲得

その３

広告掲載やサンプリング配布によって、企業様の広報活動をサポート

その４

その他宣伝活動等についてのご依頼も、当委員会でサポート